

放課後等デイサービス自己評価表

社会福祉法人慈生会 放課後等デイサービス エスポワール

●実施期間：令和2年2月～3月 ●公表日：令和2年3月23日

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	<input type="radio"/>			利用人数によっては狭さを感じる テラスを開放することで室内の延長として活用できるスペースを確保しているが、悪天候時は使用できない
	② 職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			児童発達支援管理責任者1名 児童指導員・保育士5名（兼務含む）を配置している
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			玄関スロープを設置 危険箇所を優先的に整備している
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		<input type="radio"/>		PDCAサイクルの活用について理解を深めていく必要がある 業務改善の具体的な目標の周知にも課題がある
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			昨年度のアンケート結果に基づき、改善に努めた EX.親子行事
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			ホームページにて公開している
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	アンケートの結果を分析し、必要があれば今後検討していく
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			法人内研修・外部研修そのほか必要と思われる研修に参加している 他事業所との意見交換会を実施
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			本人のニーズや課題、保護者からの聞き取りを基に学校や併行利用する機関での取り組みを加味し計画を作成している
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			<input type="radio"/>	標準化されたアセスメントツールは使用していない 法人内で使用しているアセスメントシートを活用し、保護者からの聞き取りを基に適応行動の状況の把握に努めている。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			常勤スタッフを中心に立案を行っている
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			利用人数や利用児の年齢・特性に合わせ様々な活動を組み合わせている
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			休日に関しては平日に設定できないプログラムを個別・集団に分けて施している
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			発達段階に合わせ、個別活動・集団活動それぞれに目標と課題を設定できるよう努めている
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			平日、利用児の来所前にミーティングの時間を設けている 休日、長期休暇中にまとまった時間を設けることは難しいが、引継ぎノートを活用し情報を共有している
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			気付いた点や変更等は日誌に記載し、翌日のミーティングにて共有している
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			利用の都度、支援状況と特記事項を記録し、支援計画に反映している
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			6か月に一度のモニタリングを実施している
⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	<input type="radio"/>			一日単位の活動においてもガイドライン総則の基本活動を基に複数プログラムに反映している	

関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児童発達支援管理責任者が参画している
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		学校ごとに年間計画・行事予定を書面にて連絡をいただいている 変更のある際は互いに連絡を取り調整を図っている
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	実績なし 現在対象児は在籍していないが、必要に応じて体制整備を進めていく
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		就学前に利用していた保育園や児童発達支援事業所他、関係機関との情報交換を実施
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	実績なし 現在対象児がいない
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		専門機関の主催する研修に参加している
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか	○		日常的に公共の施設を施設外療育の場として利用し、地域の児童と交流を図る機会を設けている 学童クラブとの交流も昨年度に比べ活性化している
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○		法人として自立支援協議会に参加している
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時や面談時に情報交換を行うとともに、連絡帳を活用し、事業所での様子をお伝えしている
㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	専門的な支援としてのペアレントトレーニングは行っていないが、保護者からの相談は随時受け付けている	
保護者への説明責任等	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		新規契約時に書面と口頭にて説明を行っている
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		相談の申し出がある際には、十分に時間を設け話を傾聴し、適切な対応ができるよう努めている
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	保護者会がない 親子行事など保護者同士が交流できる機会を設けている 交流の機会を今後増やしていけるよう検討
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情受付担当者及び外部の適正化委員会の連絡先を重要事項説明書に記載、かつ掲示板に常時提示している 苦情ボックスを常設し、苦情や要望が発信しやすい様配慮をしている
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎月広報誌を発行している 行事によっては紙面で詳細をお伝えしている
	㉕	個人情報に十分注意しているか	○		新規契約時の口頭での説明と、個人情報の使用範囲に関して同意書をいただいている
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		児童に対しては絵カードや写真、サイン等を活用している 保護者に対しては職員間で情報を共有し共通認識のもと関わられるよう努めている
㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		法人内の行事など案内や招待を行っている 日常的に互いに交流する機会も増えている	

非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○	保護者への周知が不十分 次年度マニュアルを配布する
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○	年2回の避難防犯訓練を実施 職員向けの訓練の充実が課題となっている
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○	内部研修・外部研修の参加と周知を行っている 強化月間を設け、ミーティングの時間を利用し注意喚起を行っている 定期的にセルフチェックを実施し取りまとめたものを会議の場で周知している
	④⑪	どのような場面にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○	対象なし 新規契約時、書面と口頭にて説明を行っている 必要な際は、保護者の同意の上、支援計画に反映する
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○	保護者を介して、アレルゲンについての周知、緊急時の対応について情報を共有している
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○	事例が生じた際はミーティング時に周知をしている 次年度は事例集を作成する